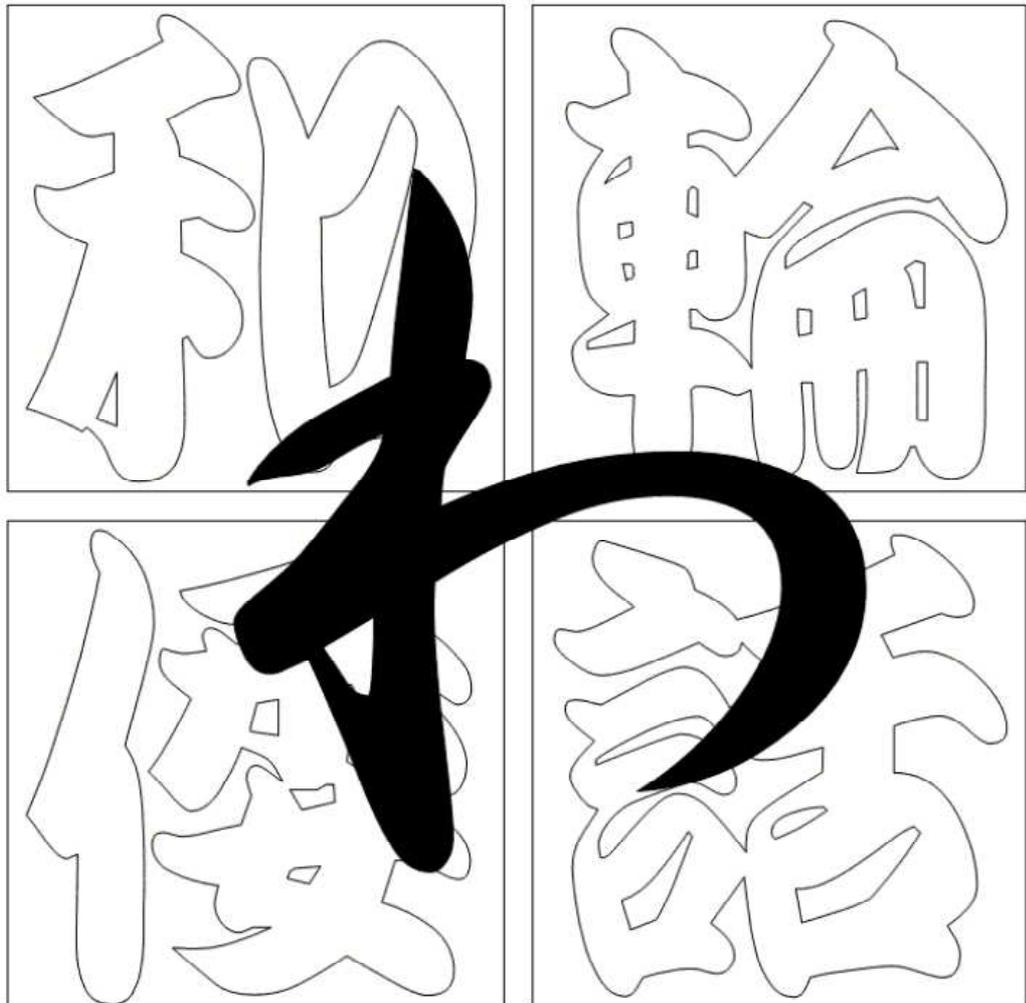


金沢区生涯学習“わ”の会

会 報 第 2 号

(2002年8月)



## 平成 14 年度講座スタート

——第 1 回・第 2 回講座アンケート結果より——

5 月よりスタートした平成 14 年度講座は会員の皆様にどのように受けとめて頂いたか、アンケート結果を御紹介いたします。

### 第 1 回 野口英世と金沢（講師 小暮葉満子氏）

5 月 11 日

会員出席者 72 人 出席率 85%

- 主な感想
- ・ 懇切でとても判りやすいお話でした。
  - ・ 感動した。涙のこぼれる思い。
  - ・ 小暮さんの 18 年間のご努力に敬服。
  - ・ 一つのことを追求しまとめる生き方は野口博士以上に素晴らしい。
  - ・ 保存運動の難しさに打ち勝った努力、アイデアと行動がすばらしい。

### 第 2 回 野口記念館と富岡の寺社巡り

6 月 8 日

会員出席者 54 人 出席率 64%

案内（資料を含め）の評価 良い 36 人、普通 3 人、わかりにくい 0 人  
コース設定の評価 距離 遠い 2 人、普通 36 人、ものたりず 1 人  
時間 長い 4 人、普通 32 人、短い 3 人

- 主な感想
- ・ 内容豊富な資料に感謝、企画・実施に工夫がみられ、事前学習がよくなされている。
  - ・ 富岡の今昔の対比や海岸線の変化等よく理解できた。
  - ・ ビデオテープ よくぞ記録されていました。

## 分科会だより

分科会名	寺社を巡る会	古文書を読む会	伊能忠敬研究会
会員数 人	19	10	7
代表 TEL	関 祥 782-0759	清水重雄 774-9004	岡本茂男 771-4393
副代表 TEL	内田新二 772-5610	内山繁 785-6779	——
事務局・会計	佐藤晃 701-1606	——	小俣悦男 782-8147
年会費 円 不足時	1000 再徴収	1000 再徴収、 講師依頼は別途	1000 再徴収

分科会名	寺社を巡る会	古文書を読む会	伊能忠敬研究会
活動予定	月に1回程度 能見台地区センター 他 金沢三十四観音・鎌倉・三浦半島と範囲を広げて行く	月に1回程度 金沢公会堂会議室	月に1回程度 能見台地区センター 他 富岡・金沢地区の伊能忠敬の足跡をたどる。
次回	8月21日予定	8月22日(木)10時 9月19日(木)10時 10月17日(木)10時	9月17日(水)13時 京急杉田駅改札口
会員の募集	随時 分科会役員まで。お問い合わせも分科会役員まで		

## 富岡探訪記

## 内山 繁

富岡の寺社巡りは何度かやっており、毎回、いつも新しい出会いがある。今回は「おっこしの法橋さん」である。

16号線脇の藪の中に、小さな石のホコラと石塔があった。

百日咳の神様で、昔は竹筒にお礼の甘酒をいれて供えたものだったと地元の参加者が教えてくれた。

家に帰ってから辞書をひいたら、法橋というのは法眼につぐ坊さんの位で中世・近世には医師や画家にも与えられたとあった。

「おっこしの法橋さん」は咳の神様だからお医者さんだったのかも知れない。ローマ字のヘボンさんがヘップバーンさんだという話も嬉しかった。

若い頃には外国映画をみてはため息をついていた。

イヴモンタンがトラック一杯のニトログリセリンを山越えして運ぶ話にドキドキし、美男美女の俳優が香港の丘の上で♪ラブ・イズアメニ～・スプレnder～・スィングの曲と共に愛を語る場面に心がときめいた。

ヴェニスに旅行にきたキャサリン・ヘップバーンがガラス職人のロッサノ・ブラッツィーに言い寄られてため息をついた映画もよかった。

あまり美人ではないが、大人のキャサリン・ヘップバーンもいいなあと思った。

こんどは長昌寺の楊柳観音に会いたい。

## “わ”の会に参加して

## 伊澤 朝子

花の色は移りにけりないたづらに…

最近、過去の充実した日々、元気だった自分を思い悩む。苦しみから逃れるために“わ”の会に入った。輪・話・和のもつ深さから、スタッフの方々の情熱と力量、温かい気配りで、この日は以前の自分にもどれる。

私は金沢に住んで34年になる。今、時を得て称名寺、八景島、金沢自然公園を散策し、木々と語り、歴史ある「わが街」を誇りに人とのふれあいを大切にしている。“わ”の会で学んだ事は生きる支えになっている。

「第2回わの会」は知る喜びで時が速かった。「富岡」は名の通り歴史の宝庫。恵まれた自然環境が人の心をひきつけ発展した。私は洋画から日本画へ関心が移り、川合玉堂別荘があったとは大発見であり、この地で近代教育が発足したことも初めて知った。鳥見塚の桜並木は京急より、春の到来を感ずるのみだった。すべてに歴史が刻まれ、尊い命が私たちに訴えているのだ。長昌寺の奥に直木三十五の墓があった。20才、早稲田大学…私には辛かった。尊敬する人の隣に眠りたい心、鼓動となり波打った。W杯の選手の如く、すばやい切替が大切と、次々の説明に聴き入った。富岡八幡宮の由来、祇園舟の伝統の重さ、野口記念館への小暮氏の運動、すべて継続の偉大さに敬服し、感激した。

この会を盛り上げてくださった方々、今後の発展のため、ご尽力の方々に感謝したい。

## お知らせ

※10月19日（土）第6回講座横浜市歴史博物館と大塚・歳勝土遺跡  
見学時間変更

集合時間 9時 → 10時30分

解散時間 12時30分 → 14時以降自由解散

詳細は8月17日配付資料参照

※毎月の講座はビジターの方も参加できます（参加費500円）。お友達に一声かけて下さい。

編集後記 今回は第1・2回のアンケート結果を紹介します。 会員2名の方に原稿を依頼しましたところ、快諾され、寄稿していただきました。会員の情報誌として皆様からのご協力をお願いします。	発行日	2002年8月17日
	発行	金沢区生涯学習“わ”の会
	編集責任者	小岩克介 236-0005 金沢区並木3-3-2-103 TEL 045(783)0474